

# 2025 年度 医学物理教育コース 認定申請要項

## 申請期間

2024 年 11 月 5 日（火）～ 2024 年 11 月 15 日（金）必着

## 申請先

一般財団法人 医学物理士認定機構 事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

アカデミーセンター

e-mail: [c-nintei@jbmp.org](mailto:c-nintei@jbmp.org)

# 医学物理士認定機構

# 1 申請者

## 1-1：新規申請

### 1) 新規教育コース

- ・ 別に定める「**医学物理教育コース認定基準**」を満たし、教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。
- ・ 「**医学物理教育コース認定基準**」を満たさないが、近い将来これを満たすことが見込まれており、条件付きで教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。
- ・ 臨床研修課程として、臨床を主体とした教育を行っている医学物理教育コースの代表者。

### 2) 2024 年度条件付き認定教育コース

- ・ 2024 年度の申請の審査結果が条件付き認定の教育コースのうち、2025 年度の教育コース認定を受けようとする医学物理教育コースの代表者。

## 1-2：課程追加申請

- ・ 教育コースとして認定されている施設のうち、他の課程（修士課程、博士課程、臨床研修課程）を追加で認定（課程追加認定）を受けようとする医学物理教育コースの代表者。

# 2 認定教育コースの種類

本申請で対象とする認定教育コースは以下の 3 課程です。

- ・ **修士課程**（2 年）
- ・ **博士課程**（3～5 年、修士・博士一貫課程を含む）
- ・ **臨床研修課程**（2 年以上）

それぞれについて、認定基準が設定されており、これを満たした教育コースが認定されます。

# 3 認定基準

2025 年度認定医学物理教育コースの審査では、「**医学物理教育コース認定基準 Version 7.0**」が適用されます。この基準では、「**医学物理教育カリキュラムガイドライン（2023 年度版）**」に準拠する教育コースを認定します。

医学物理教育コース認定を受ける前年度分に限り、遡っての申請が可能です。詳細については、「**7 遡り申請を行う上での注意点**」をご覧ください。

なお、認定された医学物理教育コースに対しては、訪問調査ならびに関係者への面接を実施致します。

# 4 申請方法

2025 年度の認定申請から、申請方法が電子申請に変更となります。電子申請で申請できない施設は従来の簡易書留により郵送にて申請してください。

## 1) 電子申請

JBMP 事務局から各教育コースに提出先の URL が届きますので、その URL 内に申請書類をアップロードしてください。お送りする URL は教育コースごとに用意しますので、他の教育コースと情報は共有されません。また、お送りする URL は、公に共有しないようお願いいたします。**様式 0**については、公印が押され、納付を証明する書類が添付された資料（認定審査料を郵便振込で納付する場合は、認定審査料の払込票のコピーを貼り付けた資料、振込口座への振込により納付する場合は、明細書のコピーを貼り付けた資料）をスキャンして PDF で提出してください。申請書類を確認次第、受領確認のメールを返信致します。書類提出から 3 営業日が経過しても返信がない場合には、教育コース認定担当 ([c-nintei@jbmp.org](mailto:c-nintei@jbmp.org)) にお問い合わせください。

## 2) 郵送による申請

電子申請により申請できない場合は、必要な書類を取りそろえ、「**医学物理教育コース認定申請書** **書在中**」と**朱書き**し、**必ず簡易書留郵便**にて事務局宛に郵送してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。また、郵便事情による遅配もありますので余裕をもって申請してください。

申請書類は、**電子媒体**（CD-R 又は DVD-R）で提出してください。**様式 0**については、公印が押され、納付を証明する書類が添付された資料（認定審査料を郵便振込で納付する場合は、認定審査料の払込票のコピーを貼り付けた資料、振込口座への振込により納付する場合は、明細書のコピーを貼り付けた資料）をスキャンして PDF で提出してください。

申請資料の郵送後、**電子メール**にて書類を提出したことを教育コース認定担当にお知らせください。申請書類が届き次第、受領確認のメールを返信致します。書類提出から 3 営業日が経過しても返信がない場合には、教育コース認定担当 ([c-nintei@jbmp.org](mailto:c-nintei@jbmp.org)) にお問い合わせください。

**申請期間： 2024 年 11 月 5 日（火）～ 2024 年 11 月 15 日（金） 必着**

**宛 先： 〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5**

**アカデミーセンター 医学物理士認定機構 事務局**

**e-mail： c-nintei@jbmp.org（教育コース認定担当宛）**

## 5 認定審査料

認定審査料は以下となります。受理した審査料は返還できませんので、十分に検討して納付してください。2024 年度について遡って申請する場合には、新規認定審査料に加え、遡りの申請のための費用が必要となります。詳細については、「**7 遡り申請を行う上での注意点**」をご覧ください。

**新規認定審査料： 100,000 円（新規申請時に必要）**

**遡り申請審査料： 50,000 円（2024 年度の認定を遡って申請する場合に追加で必要）**

**課程追加審査料： 50,000 円（課程追加申請時に必要）**



- ・ **様式 2**：教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯
- ・ **様式 3**：講義カリキュラム
- ・ **様式 4**：入学者・研修生の選考基準
- ・ **様式 5**：在学生・修了者の情報
- ・ **様式 6**：臨床研修カリキュラム
- ・ **様式 7**：施設の体制
- ・ **様式 8**：現状の問題点と今後の展望

※ 書類に関しては「**1 2 認定申請提出書類の記載上の注意**」を参考に作成してください。また、「**1 3 申請資料チェックリスト**」を利用して、申請書類に不足が無いようにしてください。

※ 各施設に対する 2025 年度の教育コースの認定審査は、原則 2024 年度に実施された内容で審査されるため、現在実施中の教育内容で書類を作成してください。

※ 提出された資料を基に認定審査が行われますが、必要に応じて追加資料を請求されることがあります。追加資料を請求される時期については「**1 4 医学物理教育コース認定の日程について**」をご確認ください。

## 7 遡り申請を行う上での注意点

2025 年度の申請に加え、2024 年度分の認定を遡って申請する際は、**様式 0**にて 2025 年度と 2024 年度の両方を選択してください。

審査料については新規認定審査料に加え、遡りの申請のための費用が追加で必要となるため 150,000 円となります。課程追加申請でも遡り申請を行うことができます。課程追加申請では追加の審査料は必要ありません。

## 8 審査結果

審査結果として以下が設定されています。

- ・ **認定**（認定期間 1 年間）：認定基準を満たしていると判断された教育コース。次年度以降は毎年の**認定維持申請**を行うことで認定が維持されます。
- ・ **条件付き認定**（認定期間 1 年間）：条件付き認定の基準を満たしていると判断された教育コース。次年度教育コース認定を受けようとする場合、**新規申請**を行う必要があります。
- ・ **不認定**：基準を満たさないと判断された教育コース。

## 9 認定結果の通知

審査の結果は、教育コースの代表者に通知します。認定された教育コースは、認定機構のホームページに掲載します。

## 10 認定証の発行

認定された教育コースには、認定期間を記載した認定証を交付します。

## 1 1 個人情報取り扱いについて

申請時に提出された書類中の個人情報については、教育コース認定目的以外には使用しません。ただし、**様式 7-1**に記載された連絡先には、医学物理教育コースに関連した連絡をさせていただくことがあります。

## 1 2 認定申請提出書類の記載上の注意

様式	内容	該当項目が必要とされる課程
様式 0	教育コース認定申請書	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 1	教育コースの名称と教育理念	修士・博士・臨床研修課程別に記載
様式 2	教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 3	講義カリキュラム（カリキュラム、担当教員、教育内容など）	修士・博士課程 臨床研修課程では必須ではないが、記載するのが望ましい
様式 4	入学者・研修生の選考基準	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 5	在学生・修了者の情報	修士・博士・臨床研修課程共通
様式 6	臨床研修カリキュラム（臨床研修のローテーションと担当スタッフ・評価方法について）	博士・臨床研修課程 修士課程でも一部該当すれば必要
様式 7	様式 7-1：施設の体制（教員情報、教育設備）	修士・博士・臨床研修課程共通
	様式 7-2：臨床研修施設情報	博士・臨床研修課程 修士課程でも一部該当すれば必要
様式 8	現状の問題点と今後の展望	修士・博士・臨床研修課程共通

### 様式0：教育コース申請書

- ・ 修士課程および博士課程では、認定を受けようとする団体の長とは研究科長・学部長などを指し、教育コース代表者は教育コース担当の代表教員等を指します。
- ・ 臨床研修課程においては、団体の長とは病院長あるいは当該医学物理教育コースがある研究科の研究科長を指し、教育コース代表者は担当の診療科長あるいは部門長を指します。
- ・ 教育コース認定に含まれる施設の名称と代表者（代表者所属施設以外）とは、複数の施設からなる教育コースで申請を行う場合に、教育コース代表者の所属施設以外の施設の代表者を指します。

### 様式1：教育コースの名称と教育理念

医学物理コースの所属、正式名称とそれを示す資料、コースの教育理念と特徴を修士課程（**様式1-1**）、博士課程（**様式1-2**）、臨床研修課程（**様式1-3**）のそれぞれにつき作成してください

い。

複数のコースがある場合はその差異がわかるように記載してください。

医学物理コースの目的は、**教育課程修了者が医学物理士としての素養を身につけ、独立して臨床業務を行えるようになること**です。教育を行う上で、この点をどのように実現するのかわかるように作成してください。

#### 様式2：教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯

医学物理教育に関わる内容について作成してください。記入例を参考に記載してください。

- ・ 教育コースのウェブページがある場合には、URL を記載してください。
- ・ 教育内容が記載された書類（当該教育コースの説明、履修方法、カリキュラム等が記載された資料）の一覧を作成し、書類を提出してください。
- ・ 過去にプログラムに変更があった場合はその変更内容を記載してください。
- ・ その他特記事項があれば記載し、必要に応じて資料を提出してください。

#### 様式3：講義カリキュラム

今回申請する医学物理教育課程について作成してください。

「**医学物理教育カリキュラムガイドライン2023年度版**」の“**別紙1表2 履修科目の具体的な内容**”について、**様式3**に従って記入し、シラバスを添付してください。

**講義カリキュラムの科目、単位数一覧表**には、ガイドラインと貴コースでの科目名の対応を記入してください。

**講義カリキュラム詳細**には、各講義で実施している項目の有無、必要に応じて特記事項（学部や他学科での単位を互換する場合の方法、補講の方法）を記載してください。

“**実習・演習**”については、実施している内容を記載してください。

#### 様式4：入学者・研修生の選考基準

- ・ 公募の方法
- ・ 時期、選考決定までの日程
- ・ 受入予定人数（年毎）  
博士課程では1学年の定員上限が常勤あるいは非常勤医学物理士数を超えないことが望ましい。
- ・ 選考基準（評価方法についての書類があれば添付してください）
- ・ 公募に関わる資料を添付してください。

#### 様式5：在学生・修了者の情報

- ・ 申請する医学物理教育コースの在学生および修了者の情報を記載してください。

#### 様式6：臨床研修カリキュラム

「**医学物理教育カリキュラムガイドライン**」の“**別紙2表3 臨床研修の内容詳細**”について様

**式6**に従って記入してください。臨床研修の内容について明文化された資料を添付してください。

※ 下記の項目を含めてください。

- ・ 研修開始前に実施するオリエンテーションの内容
- ・ 大学院生・臨床研修生の週間スケジュールの例
- ・ 臨床研修の内容
  - 研修の進捗確認方法（臨床業務の詳細なリスト等、貴コースで臨床研修の進捗の確認に使用している資料があれば添付してください。）
  - 各項目の担当教員、期間、内容の概略、到達目標
- ・ 臨床研修の評価
  - 研修生の達成度を教員が確認するための方法（筆記試験、レビューやレポートなど）
  - 口頭試験の頻度と実施体制について
  - 試験合格基準（到達目標と合致しているか）、および不合格となった場合の対処方法
- ・ セミナー・抄読会のテーマとスケジュール

### 様式7：施設の体制

記入要領に従って記載してください。

**様式7-1：医学物理教育コース情報**には、教育コースの各担当者に関する情報、教員情報、教育設備に関する情報を記載してください。

**様式7-2：臨床研修施設情報**については、「**医学物理教育コース認定基準**」の“**3.2 認定における基準（2）臨床研修基準**”も参考に作成してください。

### 様式8：現状の問題点と今後の展望

貴コースにおいて現状の問題点と、それに対する今後の展望について記載してください。

## 1 3 申請資料チェックリスト

以下のチェックリストを利用して申請書類に不足が無いようにしてください。書類に不備がある場合は、申請資格を満たさないと判断されることがあります。

申請書類	チェック項目
教育コース認定申請書	<input type="checkbox"/> <b>様式0</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 団体の長の公印は押されていますか？ <input type="checkbox"/> 教育コース審査料払込票のコピーまたはご利用明細のコピーを貼付しましたか？
教育コースの名称と教育理念	<input type="checkbox"/> <b>様式1</b> （修士・博士・臨床研修課程別に記載）のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 教育コースの所属、名称が記載された公式資料を添付しましたか？



教育コースの内容と医学物理教育に関する経緯	<input type="checkbox"/> <b>様式 2</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 教育コースの内容が記載された資料は添付しましたか？ <input type="checkbox"/> その他の特記事項（様式自由）に係る資料を提出する場合には、資料を添付しましたか？
講義カリキュラム	<input type="checkbox"/> <b>様式 3</b> （修士・博士課程で必須、臨床研修課程では必須ではないが、記載するのが望ましい）のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 講義のシラバスを添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 正規の開講科目以外の講義が含まれている場合に、該当する科目に関する受講方法、評価方法等が記載された文書は添付されていますか？
入学者・研修生の選考基準	<input type="checkbox"/> <b>様式 4</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 公募に係る資料（大学院募集要項、レジデント募集要項等）を添付しましたか？
在 student と修了者の情報	<input type="checkbox"/> <b>様式 5</b> のすべての事項を記入しましたか？
臨床研修カリキュラム	<input type="checkbox"/> <b>様式 6</b> （博士・臨床研修課程で必須、修士課程でも一部該当すれば必要）のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> シラバスなど臨床研修の内容について明文化されている資料は添付しましたか？
施設の体制	<input type="checkbox"/> <b>様式 7-1</b> のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 臨床研修責任者の在職証明書（ <b>様式 7-A</b> ）または業務従事証明書（ <b>様式 7-B</b> ）は添付しましたか？
	<input type="checkbox"/> <b>様式 7-2</b> （博士・臨床研修課程で必須、修士課程でも一部該当すれば必要）のすべての事項を記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 医学物理士が常勤する居室を示す施設図面のコピーは添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 貴施設での医学物理部門の位置付けを示す資料のコピーは添付しましたか？ <input type="checkbox"/> 専従の医学物理士の在職証明書（ <b>様式 7-A</b> ）は添付しましたか？
現状と今後の展望	<input type="checkbox"/> <b>様式 8</b> を記入しましたか？
申請書の提出	<input type="checkbox"/> すべての申請資料を用意しましたか？ <input type="checkbox"/> 申請資料を提出後、教育コース認定担当者宛てに <b>電子メール</b> で書類提出の連絡をしましたか？

## 1 4 医学物理教育コース認定の日程について

2025 年度医学物理教育コースの認定に係る日程は、以下を予定しています。

2024 年

11月5日(火)～15日(金) 書類受付期間

12月中旬 書類審査

12月下旬 申請者への追加資料・質問請求

2025年

1月下旬 追加資料提出期限

2～3月 認定判定、理事会承認、公表準備

3月初旬 認定通知、異議申し立て

3月中 認定書配布ならびにウェブページに公表

4月1日 認定発行